

高く 広く 強く 豊かに

2024（令和6）年6月11日

伊賀市立阿山中学校

No.4 伊賀市千貝 10 番地

<http://www.iga.ed.jp/ayama-j/>

# 学校だより



「あやま」パワー！ あ…ありがとう♪ や…やってみよう♪ ま…まだ、なんとかなる♪

## ～だれもがいきいきと生きられる社会をめざして～

### ☆ 1 学期人権講演会 ・ 全校人権集会

5月28日（火）にPTA研修部主催の人権講演会が行われました。本来は、同日に全校人権集会と学級懇談会も行う予定をしておりましたが、大雨の対応で下校時間を変更したために講演会のみ開催となりました。保護者・地域の皆さまにも多数ご参加いただいたのに全校人権集会の参観をしていただけなかったのは残念でなりません。子どもたちは、翌日29日（水）に縦割りのグループに分かれて交流を行いました。

#### ～人権講演会より～

講師に加納克典さんと嶋田全宏さんをお迎えして「いろいろな生き方を考えよう～自分らしく生きられるように～」をテーマに多様な性のあり方に関する講演をいただきました。



お二人は同性カップルを公的に認める伊賀市の「パートナーシップ宣誓制度」をきっかけに伊賀市に移住されたカップルです。明るい語り口で、多様な性のあり方に関わる様々な課題や、ご自身が経験してこられた事などを中心にお話いただきました。さらに、事前に生徒から出していたお二人への質問にも丁寧に答えていただき、伊賀市に移住された現在の生活や伊賀市の魅力についても伝えていただきました。



来校された大人の方々からは、「とても分かりやすく、楽しく拝聴させていただきました。好きなことを大切にされていることが伝わってきました。嶋田さんの『自分軸を大切に』という言葉は、子どもにとっても響いたようです。ありがとうございました。」「パートナーシップ宣誓制度が出来たことは知っていたけれど、自分自身にはあまり関係無いことだと気にもとめていなかったことに気づかされました。お二人は『周りはどうでもいい』と言われていたけれど、そう思えるまでにはきっといろいろな悩んだのではないかと勝手に想像し…もっとお話を聞きたかったです。」「この先、自分の子どもや友人がLGBTQで悩む事がある、もしカミングアウトしてくれることがあれば、変に気を遣う言葉かけをするのではなく、一緒に考えてくれる人になりたいと思いました。」「自分らしく生きるということは、簡単なことではないが、実現されている方を見ると、なんとかかなると思わせてもらえる。『加害を望まない加害者』という言葉が印象に残っている。悪気なく発したり表現したりするなかにも差別性はある。知識を持たない人間にならないよう学んでいきたい。」「伊賀市の職員さんの対応で移住を決意したというのは嬉しいことだと感じました。お二人からは活動されていて楽しそうな印象が強く残りました。」など多くの感想をいただきました。

## ～全校人権集会より～

◇グループ内で「普通やったら、男性は女性を好きになるけど…」みたいな発言が出たときに別の子が「普通ってなに？」という問いかけをしてくれて、グループ全体でのお題になった。今までなんとなく「普通やったらこうやる」みたいに使っていたけれど、それって自分基準で…その基準が他の人も自分と同じかといったらそんなことはない。そう思うと、知らず知らずのうちに僕も誰かを傷つけてしまっていたかも知れないと思った。

◇一人では考えられなくてもグループで話し合うことで、自分とはまた違う考えが出てくるのがよかった。「周りと違うから恥ずかしい」のではなく、その人の「個性」だと思って自分らしく生きたい。みんながいろんな意見を受け入れられる環境を大切にしてこれからの生活に役立てていこうと感じた。

◇ぼくが、「一人一人違いがあって当たり前だから受け入れていくことが大切だと思う」と言ったら、グループリーダーが「それってめっちゃ大切やんな」と返してくれてとても嬉しかったことが心に残っています。

◇「自分を軸にして生きて、周りを気にしない」ことが印象に残ったという意見が多く、みんなが自分に自信を持ちたいと思っているんだと感じた。また、お母さんにカミングアウトしたときのことが印象に残ったという人もいて、「自分のことを理解しようとしてくれる人」「認めてくれる人」の存在についても考えた。相談できたら誰でもいいのではなく、「この人になら言える」という人を真剣に探すことも大切だと気づけた。



## ☆環境整備作業ありがとうございました！

6月1日(土)に、PTA福祉部が中心となり、PTA会員の皆さまに校舎周りや校庭の草刈り作業を行いました。

また、同窓会の委員様には、東側斜面のさつきの剪定にもご協力

いただきました。草刈り機を巧みに操る方々や手際よく草を集めてくださる方々、そしてタイミング良く軽トラで回収していただく様に庄倒されました。阿山の子どもたちはお家の人を尊敬しているな…と日頃から感じているのですが、このような様子を目の当たりにしていることも要因の一つなのだろうと感じました。広く明るくなったグラウンドで運動会を開催することができ、感謝の気持ちでいっぱいです。早朝よりご協力いただき、本当にありがとうございました。

※環境整備作業で回収していただいた草の山は、現在校庭の南西に積み上げてあります。

これは、今年度も地域社会貢献としてボランティアで玉滝地内歩道の草刈りをしていただいた竹島建設様にお世話になることになっております。竹島建設様には重ねてお礼申し上げます。



阿山「がくつきり！」

## きょうりよく ご協力のお願い

◇昨年度に引き続き、家庭での時間を有効に過ごせるよう「自分のメディアの使い方や使用時間をふりかえり、上手にメディアとつきあおう」という目的で、メディアコントロールチャレンジ期間を設けます。

今年度は小学校と同じ期間(6/24～6/26)を予定しています。詳しくは、19日(水)、子どもたちにチャレンジカードを配付しますので、一緒にご覧いただき、ご家族でメディアの利用について考える機会をもっていただきたいと思っております。ご記入いただく箇所もございましたので、是非ともご協力よろしく願いいたします。